



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう

R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 69 回 例会 1979 年 11 月 1 日 (木) 晴 第 74 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
29 名	24 名	82.7%	
欠席者 中西, 松本, 木崎, 石渡, 高山			

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長

ソングリーダー 辻 国明君

「君が代」 「奉仕の理想」

## ピジター

星 幸男君 (大和)

## 会長報告

- ・第 6 分区代理 塚本さんから G S E チーム受入れについての報告と感謝のお便りを頂きました。
- ・1980年 3 月 20 日第 6 分区 I G F が相模原で行われます。当クラブでは国際奉仕関係を担当することになっておりますので委員会の方 11 月 20 日までに提出して下さい。

## 幹事報告

- ・本日 幹事報告は特にありません。次のクラブ協議会へ時間をゆずります。

## 委員会報告

ロータリー財団委員会 長谷川委員長

1981~82年ロータリー財団奨学生募集のポスターが来ております。皆さんのお知り合いの方におすすめ下さい。(1部あて各会員へ配布)

職業奉仕委員会 寺田委員長

地区委員会より職業奉仕 実践方の要請がありました。11月23日勤労感謝の日に皆さん方の従業員に対して何か具体的なプランをお持ちの向きはお知らせ下さい。

## クラブ協議会

1979~80年度第259地区 年次大会を終って(北砂)

10月20日会長・幹事懇談会において決議事項として次の如く決定しました。その1部を参考までに。

年次大会決議 決議第4号 ロータリー財団

並びに米山記念奨学会寄附促進の件: 当地区のロータリー財団への協力活動は、著しいものがある。しかるに現在世界経済の中における、日本の立場を考慮するとき、今日程当地区に対し、ロータリー財団並びに米山記念奨学会への貢献を期待され

本日のプログラム 11月8日

クラブフォーラム  
「社会奉仕について」

亀谷志郎君

次週予定

11月15日

ロータリー財団週間にあたり

長谷川清一君

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所: 大和中央1-5-40  
及び 大和市商工会館内  
例会場 電話0462(63)7926

例会日: 毎週木曜日12時30分より

会長: 芦田敬治

副会長: 佐藤実

幹事: 北砂富三

会報委員: 上田・竹之内・郡司

る時はない。目標達成に最善の努力を尽すことをここに決議する。

#### 決議第7号

ロータリー財団の計画の一つである研究グループ交換に参加することは、国際理解と親善の推進に極めて有意義なことと認識している。本年度更に国際ロータリー第696地区との交換計画を承認し、その実施に全面的な協力を惜しまないことを、ここに決議する。その他クラブ拡大と会員増強、青少年活動、など14の決議がそれぞれ承認された。では次に部門別協議会に出席された方からそれぞれ報告して下さい。

#### A. 会長・幹事部会 (芦田)

予めアンケートを求められ次の2点について討論が行われました。

① 国際ロータリー会長のテーマの最も効果的の実行・適用性……ガバナー帰国前に発表しない建前になっているようだが、もう少し早い時期に次期会長のターゲットを掲げてほしい。

② どうすれば地区大会への参加を増やすことが出来るか……登録料の半額又は1部負担を行っているクラブも少なくない。勿論出席するしないはロータリアンの意識の問題であり、また開場の収容人員の不安なども解消してほしい。

③ 例会出席時間 60%特典の削除について……もともとこれは出席率競争算定の必要悪から生れたものであるからこれを撤廃します。SAAが妥当と認めた場合には考慮されてもよろしいが、各クラブ自主的に、お互の良心に従って行動すること。但し我々大和中クラブ会員は他クラブメイキャップに際してはかかる失礼のないよう各会員自覚して欲しい。

#### B. クラブ奉仕部会 (佐藤)

加藤リーダーから人と人との付き合い、そこに友情が生まれそして奉仕につながるのです。愛がなければ進歩はない。長浜サブリーダー 出席が良ければ必ず親睦も良くなります。ロータリーとは出席することと見たり。ロータリー情報の必要性は常にロータリーの中において足並みを揃えて歩んでいくために必要なものなのです。ロータリ

一の友が公式機関誌として認められたことは喜ばしいことですが実際に15%位しか読まれていません。60%がパラパラです。会員に親しまれるものに編集していきたい。ご協力を。

#### C. 職業奉仕部会 (寺田)

予め各クラブよりご発言があり、職業人としての心構えを主題とした論説を頂いた。また入江カウンセラーより 職業奉仕とは、日常の職業生活の中に個人的にサービスすることを見出し、そして社会の状況に調和のとれた奉仕を行うものでなければならない。又職業奉仕委員会は常に有効的な情報をクラブ会員に提供する事が肝要である。そして奉仕活動を押しつけたり、理屈を述べあうだけの委員会であってはならない と結ばれました。

#### D. 社会奉仕部会 (長谷川)

75周年を記念しての討論に対する野並リーダーのお話しは内安豊富にて目下収録を整理しておりますので後目にゆずります。クラブにおける社会奉仕のあり方、環境問題について岩井、難波サブリーダーからそれぞれの発言があり、実例として鎌倉西RCでは行政の目とどかない小さな具体的な地震対策についての啓蒙運動を行っているようです。青少年奉仕について、インターアクトロータリーアクトは何故に育たないのでしょうか。

#### E. 国際奉仕部会 (蜂屋)

国際ロータリーによって結ばれた世界的な親交によって国際間の理解と親善と平和を推進するため努力しようとの石渡カウンセラー。3H運動と世界社会奉仕について、飯塚サブリーダー、これらの援助は2年や3年ではだめで長期的な努力が必要であろう。そして小さな事から始めよう。

クラブ独自で韓国RCと手を結んでいるところも多く、RIのプロジェクトに従ってやっているところもある。横浜RCと比国のセブ島での奉仕活動の実例についての報告は感激的であった。甘糟サブリーダー368地区は緑の多い農村で人柄もよいところ。振って組合せ地区を選んで下さい。

成見サブリーダー 青少年交換は未だ神奈川県

は少ない方です。学生を引き受けてくれるクラブが少ないのです。一層のご協力を。

#### F. 新会員研修部会 (布施)

新入会員の年齢は28～78才(平均48才)。各リーダーから心得的なお話を頂きついで質疑応答に入った。何んとなしに一年が経ってしまった。ロータリーとはお金だけを出して手をよごさないのではないか、初期のロータリーと現在との間には違いがあり過ぎるように思われるが、等々。

#### G. 75周年記念委員長部会 (大高)

細谷カウンセラーから教科書的な説明を頂く。最もよく奉仕するものはよく報われると堀村サブリーダー。各地域において音楽会を、マラソン大会を、バザーを 有名人を招いての講演会をなどなど 各地各様の計画を持っている様子について報告された。当クラブでも何か具体的な企画が進められなければいけない。

## 我らの広場

### 「ロータリークラブとその地区組織について」

(その1) 石川パストガバナー

長谷川清一会員

この講演は1978年夏 蔵並ガバナーが新しく創立されたロータリークラブの会長幹事を招いて懇談会を行った席で、石川パスト ガバナーから表題についての卓話を頂きました。それを収録し編集したものであります(長谷川会員)。

(1979年10月に長谷川会員より投稿頂き原稿用

紙51頁におよぶ力作ですが、紙面の都合で要約させていただきます。 文責 上田)

ご紹介いただきました石川でございます。本日は新しいクラブを創立された方々もお集りですのでクラブの組織と地区組織について少しふれてみたいと思います。

ロータリー クラブそのものの組織は有史以来形ち作られて来たものでR Iに本部があり、各地域のガバナーを通してその年度のクラブ活動方針を伝達していこうというシステムになっております。ところがその活動範囲も広がり多彩となって

参りますとガバナー 一人では地域の末端のことまでなかなか把握しきれなく、1969～70年度上野泰さんの時代に地区組織の構想が出来上ったわけでありまして。

例えて言うならばロータリーのガバナーは取締役支店長で 本社の常務会で決定したことを自分の地区内に徹底させ、その具体的活動に対して助言を与えるのが役目だと思います。

上野泰さんの1969～70以前の頃のガバナーの人の頃にはガバナーと紛らわしいような存在を作ってもらっては困るということであったようです。

1970年以降は地区幹事に手助けをしてもらい、ガバナーは彼自身がどうしても自分でやらなければならないこと、即ち 公式訪問、レポートのR Iへの提出、地区大会の主催、或いは地区協議会を催すとかに専念できるようになったのです。したがって地区の組織は今膨大な組織になってしまっていますが、これはあくまでもクラブに対して行動をとるものではなく、ガバナーの手助けなのであります。時として委員長なんかになりますと 間違っ暴走なんかしまして、ガバナーが知らない間に変な事を委員長さんがやってしまったとか、その所管の人がやってしまったとか という事が起ります。そして後始末に苦勞することが多いのです。ですから何か新しい事を実行するには必ずガバナーに相談し許可をもらってほしいのです。ロータリークラブは本来 R Iと直結しているものであることは申す迄ありませんが、言葉の違いなどから意志の疎通を欠くこともあるでしょうから、その中間にガバナーを置いて正しく活動方針が伝達されるようにとの配慮なのです。

翻訳文献事務所についてみましても入江先生が文献代行者になっていますが、これはR I本部から任命され日本に駐在しているのです。また財務代行者も同じ形式になっています。

さて今回新しく創立されたクラブの多くは会長以下全く新しい人達で結成されています。その指導に特別代表を送り込んで1年間みっちりやってもらい 親クラブの丸写しというのではなく、新しい自主的なクラブに育ててもらいたいとの

期待であります。

ご承知の如くロータリーは非常に多くの業種の人達の集りではありますが、一業種一会員制を建前としています。同業者がやたら集まると同業組合的になって真の親睦活動は出来なくなり、お互いに困った問題について友情ある話し合いなど出来るものではありません。このようなことで職業分類などというのが出来たわけでありませぬ。

また役員を1年交替でやるのが原則になっています。それは何故かと言いますと入れかわり立ちかわり1年ごとにかわることによってよりよい広い知識をロータリーの中から学びとるようにさせたいという事なのです。そして職業分類があって各職業の代表が出て来るものですから仲良くゆく、ですからクラブ奉仕というものは結局みんなが虚心坦懐に腹を割って話しが出来るような姿にもっていくのが一番よいのです。

そういう風なクラブ作りを最初にやって頂きたいのです。そして四大奉仕部門へと進んでいって頂きたいのです。

四大奉仕部門にはクラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕があります。ロータリーは講演会ではないのですから、知るだけではだめでいいと思った事は実行しなければいけません。しかも個人個人がやって頂かななくてはいけないのです。その為にはお互いに仲良くつき合う中から相手の長所を発見しながら、そして自分自身の人間形成をしていく、という事なのです。知識として理解していても自分の体で覚えることのための訓練をしなければ意味がありません。クラブ活動はそのために存在しているのであります。

(この続きは次回その2をお楽しみに！)



## スマイルBOX

大和RC 星会員 夜の例会とクラブ協議会に出席させていただき(夜に強い男より)。

猪熊会員 カゼで寝ていました。皆様とうつすと大変なので早退させていただきます。

寺田会員 芦田先生 比度はほんとに助かりました。有難う御座います。さてナントという名の奉仕を載いたのでしょゆか。私共職員の急病で突然お世話になり、大変御親切をいただきました。

上田会員 本日の会報に一寸したミスがあり、亀谷先生またイニシエイションということになってしまいました。次週はクラブフォーラムです。

土屋会員 前回プログラム予定表を忘れたばかりに、上田会報委員長に大変御迷惑をお掛けし、おまけに会報にミスプリントまでしてしまいました。このミスプリントはすべて私の責任です(ゴメンナサイ)。

蜂屋会員 認証状伝達式のアルバム有難とう御座居ました。大変立派に出来ており、アルバム編集の方々の御努力に感謝致します。

郡司会員 先週は新入会員の高山会員の世話に追れ蜂屋会員にお礼を申し上げるのを忘れてしまいました。地区大会の国際奉仕部門協議会に出席して頂きありがとうございます。又今日は協議会で報告をよろしくお願ひします。

竹之内会員 新事業計画がブラックアンドデッカーという会社と契約が本日内定しました。2年後年商20億を予定しております。内容は日曜大工の関係です。

辻会員 先日の20号台風の折、大きな松の木が倒れ電線が切れて大変なアクシデントにみまわれたところ、藤田、竹之内両会員の助けをいただきありがとうございました。